

富山市まち・ひと・しごと総合戦略会議について

事務局

1 富山市まち・ひと・しごと総合戦略会議

本会議は、平成27年7月に設置しており、現在、産・官・学・金・労・言の15名の外部有識者に委員を依頼し、本市策定の「富山市まち・ひと・しごと総合戦略」に対して広く意見を伺うこととしています。

委員の任期は、富山市まち・ひと・しごと総合戦略会議設置要綱の規定により2年間となっております。昨年度改選を行い、令和4年2月21日から令和6年2月20日を任期とさせていただきます。

2 富山市まち・ひと・しごと総合戦略

「富山市まち・ひと・しごと総合戦略」は、少子・超高齢社会にあっても将来にわたり一定の人口を維持し、活力ある持続可能なまちづくりを目指すため、国が閣議決定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえ、本市の人口の将来展望を示した「富山市人口ビジョン」で掲げた目標の達成に向けて、今後5年間に集中して取り組む施策に関する基本的方向をとりまとめたものです。

令和2年3月に策定した「第2期富山市まち・ひと・しごと総合戦略」は、令和2年度から令和6年度までを計画期間とし、富山市人口ビジョンで掲げた目標（市民希望出生率（1.88）の実現により2060年に人口34万5千人程度を目標人口として設定）の達成に向けて、市内外の誰からも「選ばれるまち」として持続可能なまちづくりを進めるため、次の4つの基本目標を掲げ、実現のための具体的な施策に取り組んでいくこととしています。

- 基本目標1 産業活力の向上により、安定した雇用を創出する
～地方の中核を担う都市として躍動するまち～
- 基本目標2 交流・定住を促進し、富山市への新しい人の流れをつくる
～選ばれるまち～
- 基本目標3 生活環境の一層の充実を図る
～すべての世代が安心して暮らせるまち～
- 基本目標4 持続可能な都市経営・まちづくりを推進する
～公共交通を軸としたコンパクトなまち～

なお、本戦略に事業を位置付けることにより、国からの地方創生関連交付金や、企業版ふるさと納税も財源として、各種施策を推進しています。